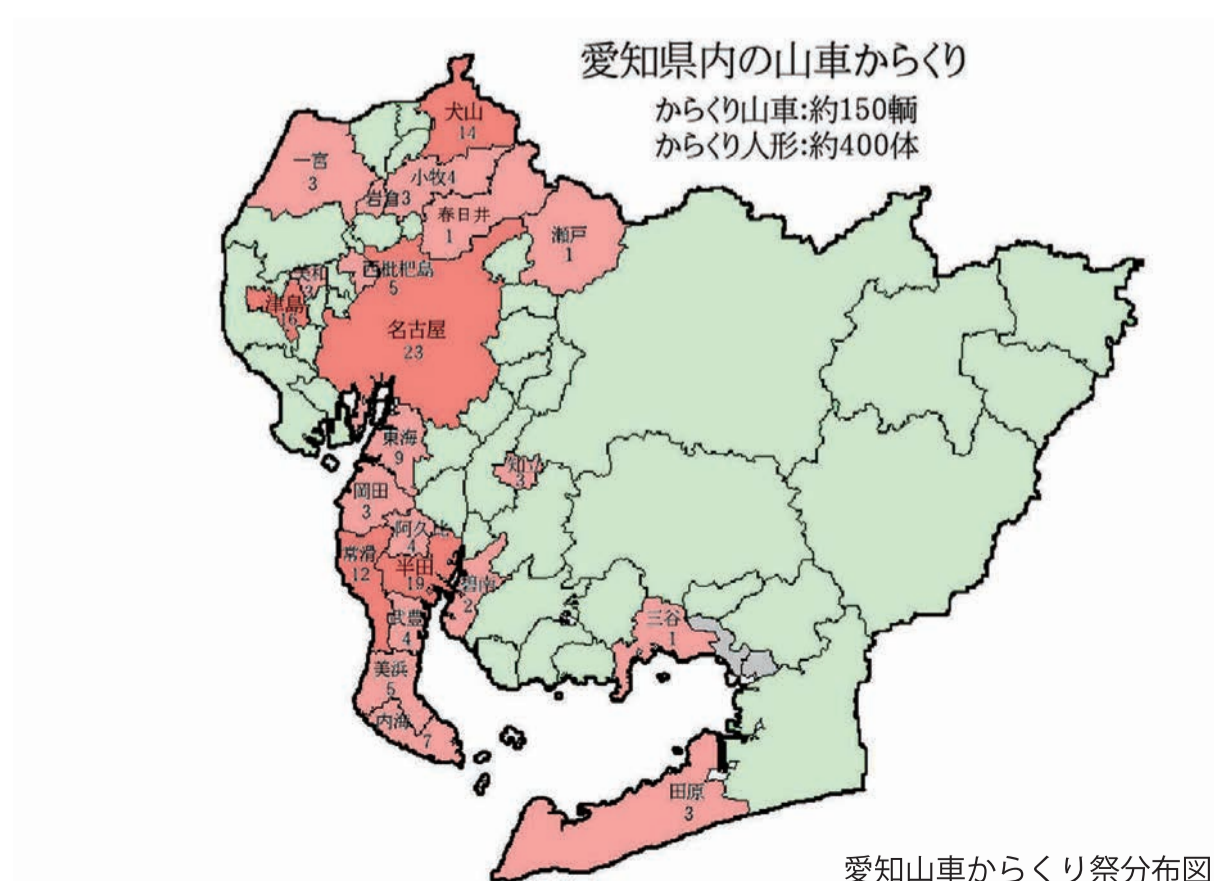


しんれい よ つ だし 神霊が依り憑く山車からくり

よ しろ 「依り代」とは、祭礼を行う際にしんれい よ つ 神霊が依り憑く対象として人形などを立てたもの。それに車輪を付けたものが山車の原点です。平安時代に始まった京都のぎ おん 祇園祭りのやまほこ 山鉾と呼ばれる山車が、全国の祭礼にえいきょう 影響を与えました。やがて、依り代の人形をし か からくり仕掛けで動くようにしたものが山車からくりとなり、日本各地に広まりました。

愛知初の山車からくりは、徳川家康をまつ 祀った名古屋東照宮祭のものと言われ、そこを起点にお わりはん 旧尾張藩各地に普及し、ふきゅう 現在でも愛知の各地で山車からくりを見ることができます。



館内企画展アーカイブ

バーチャル展示室

THE VIRTUAL
EXHIBITION ROOM 360



館内企画展アーカイブ **バーチャル展示室360** > <http://www.tcmit.org/360virtual/>

これまでにトヨタ産業技術記念館で開催した企画展をご紹介します。デジタルアーカイブです。

360度VRコンテンツで、臨場感溢れるバーチャル展示をお楽しみください。



トヨタ産業技術記念館

当サイトに掲載の記事・写真の無断転載を禁じます。

Copyright(C) Toyota Commemorative Museum of Industry and Technology All rights reserved.